



15 傾斜パイプ下地板セット

- レジスター（ファン）を取り付ける際、ビスを打ち込むとレジスター下地板の網目孔にビスが食い込みしっかり保持されます。
- パイプファン用の配線コードを壁内に通すための溝が傾斜パイプに上下左右に計4つ、レジスター下地板に2つ空いています。
- 在来工法用の傾斜パイプはフランジにL形の羽が付いていて、木枠を組まなくてもコーススレッド等に柱に取り付けることができます。

在来工法用下地板セット
φ100×37-105



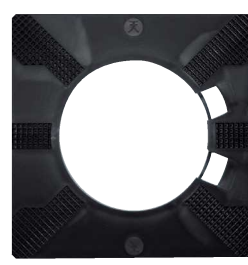
2×4 工法用下地板セット
φ100×37-98



傾斜パイプの4つ孔



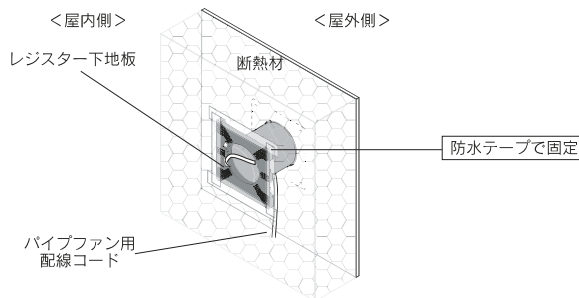
レジスター下地板
屋内側に⊕の刻印入



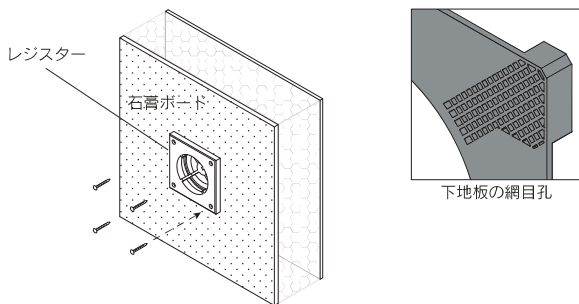
※傾斜パイプ下地板セットの屋内側寸法（105mm及び98mm）は、下地板（厚み2.5mm）を含む寸法となります。

■ 施工手順

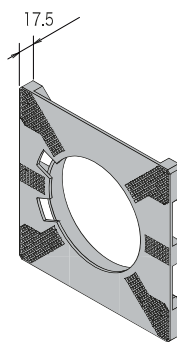
①柱または合板に止め付けた傾斜パイプにレジスター下地板をはめこみ防水テープで断熱材に固定します。配線コードはパイプファン接続に必要な長さを確保しつつ、レジスター下地板の溝部分に通します。



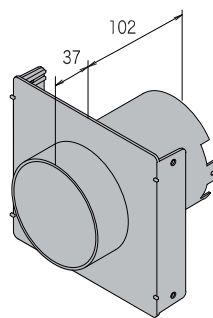
②石膏ボードを張り、レジスターを石膏ボードにビスで止め付けます。ビスがレジスター下地板の網目孔に食い込みしっかり保持されます。



■ 製品図

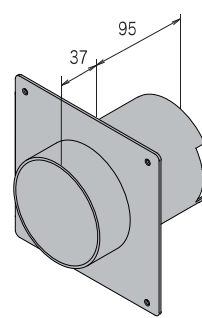


レジスター下地板



在来工法用傾斜パイプ
φ100×37-102

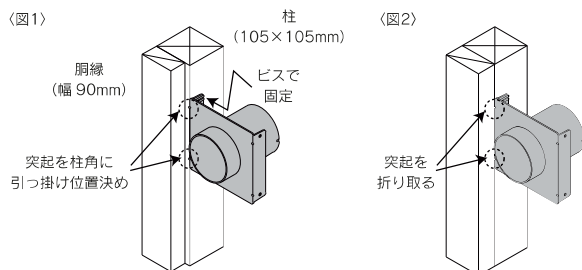
※屋内側寸法102mmは
フランジの板厚(2.5mm)
を含む寸法です。



2×4工法用傾斜パイプ
φ100×37-95

※屋内側寸法95mmは
フランジの板厚(2.5mm)
を含まない寸法です。

柱への取り付け（在来工法用傾斜パイプ）



柱の側面にビスで固定します。位置決め（垂直出し）の際は、胴縁が取り付け柱でも（図1）のような納まりで取り付けることが可能です。〈図2〉のように柱と胴縁に隙間がない場合は突起を折り取って柱に合わせ取り付けます。

商品コード	規格・寸法	内径	外径	入数	設計価格
1030652130	φ100×37-105 (下地板付)	φ100	φ105	18個/ケース	2,080円/個
1030652132	φ100×37-98 (下地板付)	φ100	φ105	24個/ケース	1,880円/個

材質 PBT（ポリブチレンテレフタレート）

■ 注意点

- 傾斜パイプ下地板セットの屋内側寸法（105mm及び98mm）は、下地板（厚み2.5mm）を含む寸法となります。
- フード等の外壁との取り付けにはコーキング等で防水処理を施してください。
- 石膏ボードに孔をあける際は、内部に設置してあるコードを傷つけないように注意してください。
- 天地に間違いが無いよう確認して取り付けてください。